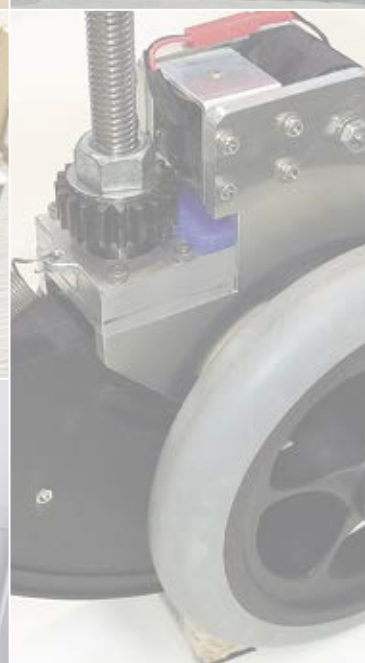


東洋大学 工業技術 研究所

RESEARCH INSTITUTE OF
INDUSTRIAL TECHNOLOGY



TOYO UNIVERSITY

工業技術研究所とは

1961年（昭和36年）に設立された東洋大学工学部は、設立当初より「産学協同」を重要な柱としてきました。その趣旨に従い、工業技術に関する学内研究を振興しつつ、産業界との交流を通じて相互の向上・発展を図ることを目的として、工業技術研究所（以下、「工技研」）が設置されました。産業界と大学との間に立って産学協同研究を円滑に進めることが使命であるため、産学連携の窓口となっているだけでなく、賛助会員制度を設け、産学連携プロジェクト等も実施しています。さらに、産業界と大学との連携と共に、行政、金融機関等とも協力しながら研究活動を推進しています。



東洋大学創立者 井上円了像

研究所の事業紹介

受 託 事 業

受託研究
企業からの依頼を受けて研究員が研究し成果を報告します。研究員の専門分野、研究内容については研究所ホームページ等をご覧ください。

技術相談
企業の技術課題等について各専門分野の研究員がアドバイスを行います。Webでのオンライン対応も可能です。

出張講座
研究員が企業に出向き、またはオンライン形式で講義を行います。講義内容は希望により、基礎、応用、先端技術から将来の展望まで幅広く対応します。

研 究 事 業

共同研究
新しい発想や基礎研究の成果をもとに、産学が共同で開発研究を行う制度です。人と技術の交流を通じ、より大きな成果を得ることを目的としています。

工技研プロジェクト
他の教育・研究機関と連携して実施する共同研究プロジェクトです。

産学連携プロジェクト(賛助会員特典)
賛助会員企業と研究員が連携して実施する研究プロジェクトです。

情 報 交 流 推 進 事 業

機関誌の発行
「工業技術」、「工技研Link」の発行を行い、研究成果の発表や様々な情報の提供に努めています。

講演会の開催
講演会は、研究員をはじめ、産業界の各分野の諸先生、第一線で活躍中の研究者、技術者の方々をお招きし、年に2回程度開催しています。講演会後には技術懇話会を開いて研究者との交流の場を設けています。

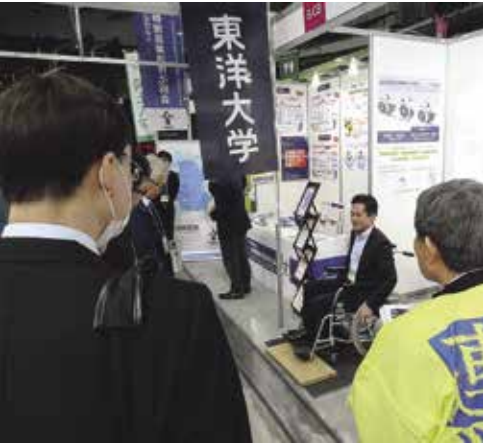
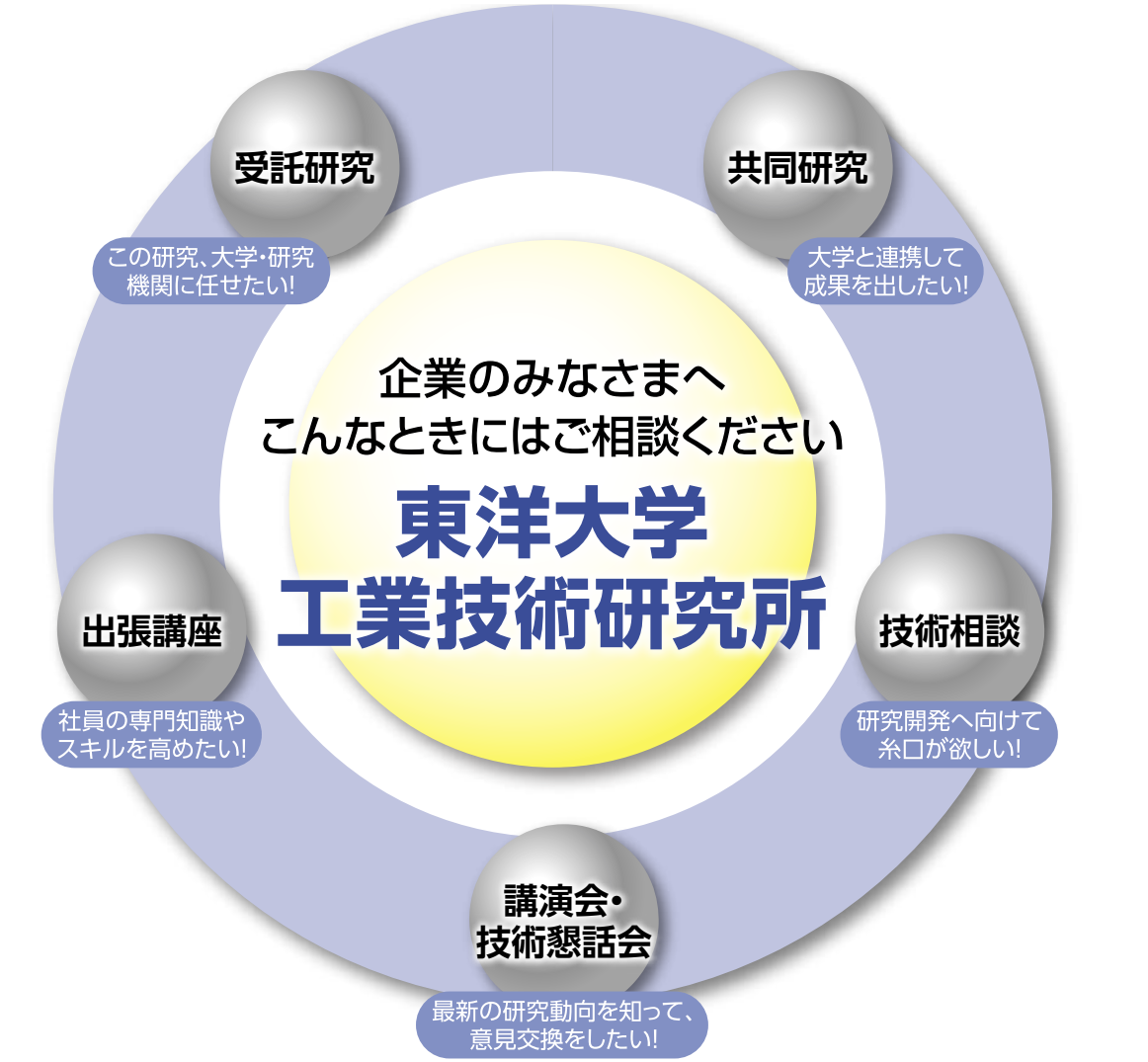
イベントへの出展
学外の様々なイベントへ出展し、研究成果の社会への発信、産業界とのマッチングに努めています。

出 展 例

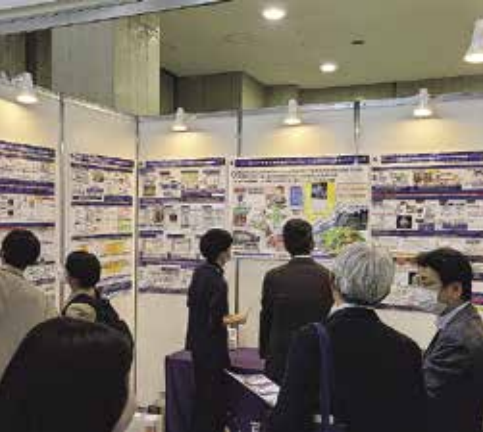
- 彩の国ビジネスアリーナ
- さいしんビジネスフェア
- NEW環境展
- アグリビジネス創出フェア
- 国際発酵・醸造食品産業展
- イノベーション・ジャパン
- いたばし産業見本市 他

イノベーション・ジャパンへの出展

大学等シーズ展示	
2024年度	SERS（表面増強ラマン分光法）による簡便・迅速化学分析 竹井弘之（生命科学科）
2023年度	蛍光体を応用した深紫外（UVC）、温度、X線センサの開発 勝亦徹（応用化学科）
2022年度	燃料電池の新触媒：白金を超えるか？ 和田昇（機械工学科）
	光散乱を使った食品の品質検査技術 勝亦徹（応用化学科）
	省エネ・省スペース型窒素廃水処理方法 井坂和一（応用化学科）
	SERSワールドへのご招待：お試しサービス 竹井弘之（生命科学科）



産学連携イベントへの出展①



産学連携イベントへの出展②



ワークショップの様子①



ワークショップの様子②



研究紹介の様子

工技研プロジェクト

研究代表者	研究テーマ
川口英夫 (生命科学部)	異なる運動方法によるマウス脳内の老化細胞形成の相違

研究代表者	研究テーマ
蒲生西谷美香 (応用化学科)	新しい構造の固体高分子形燃料電池を実現する先端機能材料科学
反町篤行 (応用化学科)	屋内外における大気中マイクロプラスチックの基礎的な調査

産学連携プロジェクト

連携企業名	大学研究者	研究テーマ
株式会社豊翔	新藤康弘 (機械工学科)	新解凍技術の開発
和響エコファーム株式会社	峯岸宏明 (応用化学科)	花き業界の活性化及びフラワーロスの認知拡大を目的とした資源循環商品の開発と確立
株式会社シーイーシー	中野雅史 (総合情報学科)	AI（人工知能）・DX（デジタル・トランスフォーメーション）による新たなビジネスモデルの構築に関する研究
大起理化工業株式会社	村上真 (総合情報学科)	地盤改良工事の動画から工事の状況をリアルタイムで判別するAIシステムの開発
株式会社CRYO SHIP	加藤悦子 (食環境科学科)	¹⁹ F FSによるヒットフラグメントから有用化合物を選抜する手法の確立

連携企業名	大学研究者	研究テーマ
セントラル科学株式会社	井坂和一 (応用化学科)	センサー制御による窒素処理性能の向上
株式会社ショーナン	峯岸宏明 (応用化学科)	新種ワイン醸造用ブドウ「メイヴ」による東洋大学ブランドワインの開発
株式会社CRYO SHIP	加藤悦子 (食環境科学科)	¹⁹ F NMRによるフラグメントスクリーニング法の開発

金融機関との連携

武蔵野銀行 飯能信用金庫 川口信用金庫 埼玉りそな銀行 埼玉縣信用金庫 日本政策金融公庫 東京東信用金庫

提携金融機関との共催事例

内容
ワークショップ(講義・実習・工場見学・グループディスカッション 他) デジタルエンジニアリングアカデミー（共催：武蔵野銀行） (主任講師：松元明弘(機械工学科)、講師：横田祥(機械工学科)) シーズン1 [第Ⅰ期(全4回)] 「ものづくりワーキング(技術編) ～“自動化”を学ぶ～」 [第Ⅱ期(全3回)] 「ものづくりのためのIoT技術を学ぶ」 [第Ⅲ期(全3回)] 「ものづくりのためのCAE」 シーズン2 (全7回) [現場データの可視化・定量化] シーズン3 (全9回) [製造プロセスのIoT化からDX化に向けて] シーズン4 (全8回) [工場のIoT化からDX化に向けて]

各種団体との共催事例

活動・講演内容
大学シーズ発掘ツアー （共催：公益財団法人埼玉県産業振興公社） ①研究施設見学(バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター／生体医工学研究センター) ②研究紹介 ③研究者との交流

賛助会員制度について

工技研では企業に対してさまざまな技術サポートをしていますが、賛助会員にご入会いただくことにより、特典がございます。年会費は12万円です。詳細は工技研までお問合せください。

ご案内はこちらから



賛助会員交流サロンの様子

主な特典

産学連携プロジェクト

研究員と共同で行う研究プロジェクトに応募できます

出張講座受講無料

年間4単位（1単位90分）まで受講無料

工技研主催イベント

交流サロン・技術懇話会・講演会など参加できます

入会までの流れ

お問い合わせ

事務担当者による説明

入会申込書の提出

工技研にて承認

ご入会

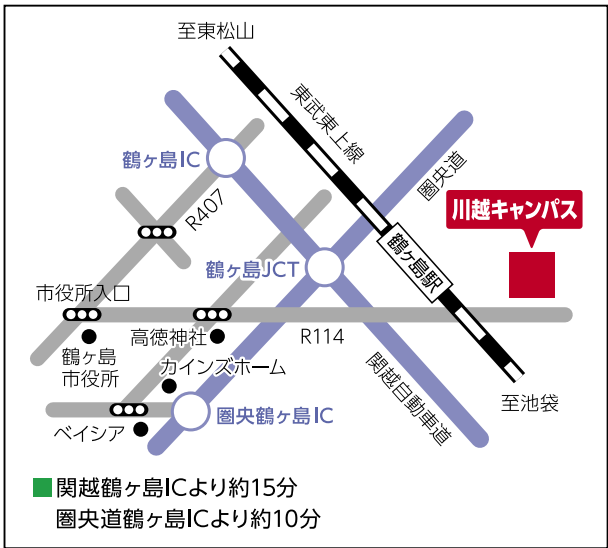
賛助会員 25社 (2024年4月現在)

企業名(所在地)

初雁興業株式会社	(埼玉県川越市)
日油技研工業株式会社	(埼玉県川越市)
株式会社松永建設	(埼玉県さいたま市)
株式会社日東	(埼玉県坂戸市)
アキム株式会社	(埼玉県東松山市)
株式会社東洋クオリティワン	(埼玉県川越市)
株式会社スタック	(埼玉県狭山市)
株式会社ソマールゴム	(埼玉県狭山市)
サンリット工営株式会社	(東京都墨田区)
武州ガス株式会社	(埼玉県川越市)
電子磁気工業株式会社	(東京都北区)
株式会社マイクロ・テクニカ	(東京都豊島区)
通信興業株式会社	(埼玉県川越市)
株式会社谷野製作所	(埼玉県日高市)
大起理化工業株式会社	(埼玉県鴻巣市)
入間ガス株式会社	(埼玉県入間市)
伊田テクノス株式会社	(埼玉県東松山市)
株式会社日立プラントサービス	(東京都豊島区)
有限会社佐藤酒造店	(埼玉県入間郡越生町)
株式会社興電舎	(埼玉県北本市)
株式会社CRYO SHIP	(埼玉県さいたま市)
セントラル科学株式会社	(東京都文京区)
株式会社シーイーシー	(東京都渋谷区)
和響エコファーム株式会社	(東京都品川区)
株式会社豊翔	(埼玉県川越市)

Map

アクセスマップ



キャンパスマップ



東洋大学 工業技術研究所

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100

T E L: 049-239-1322

E-mail: kougiken@toyo.jp

U R L: <https://www.toyo.ac.jp/research/labo-center/riit/>